

胃 X 線検査をご予約の方へ (GLP-1 製剤使用に関するお願い)

近年、GLP-1 製剤 (糖尿病治療薬・肥満症治療薬) をご使用されている方が増えています。

これらのお薬には、胃や腸の動きを遅くする作用があり、胃バリウム検査において

- バリウムの排出遅延
- 強い便秘
- 腸閉塞
- 嘔吐・誤嚥
- 胃内残渣による検査精度低下

などが起こる可能性がある」と報告されています。

当施設におきましても、GLP-1 製剤をご使用中の方が胃バリウム検査後に腸閉塞を発症し、治療を要した事例を経験しております。

そのため受診者様の安全を最優先に検討した結果、2026 年 5 月から GLP-1 製剤をご使用中の方につきましては、胃バリウム検査を中止させていただくことになりました。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<対象となるお薬>

- ・GLP-1 受容体作動薬 : ビクトーザ ・ オゼンピック ・ トルリシティ ・ ゴルトファイ ・ ウゴービ
- ・GIP/GLP-1 受容体作動薬 : マンジャロ ・ ゼップバウンド
- ・経口 GLP-1 受容体作動薬 : リベルサス
- ・その他 : ダイエット目的に購入している薬 (同じ成分が含まれている可能性が高いため)

2026 年 5 月

JCHO 埼玉メディカルセンター 健康管理センター